

令和7年度 就学援助費受給申請書

(新入学準備金 入学前支給用)

担当者	受付	入力	確認
受付	窓口		郵送

篠栗町教育委員会 殿

令和 年 月 日

保護者(申請者) **篠栗町**
住所

(Tel - -)

氏名

家庭の経済的理由により、教育費の支払に困難があるので、必要書類を添えて就学援助費の受給申請をします。なお、記入事項は、事実と相違ありません。

(1) 令和7年度に篠栗町立小・中学校に在学する児童・生徒

該当児童・生徒	児童・生徒氏名	学校名	令和7年度 学年	生年月日	新入学	備考
	(フリガナ)	-----	小学校 ・ 中学校	年	H ・ R . .	
(フリガナ)	-----	小学校 ・ 中学校	年	H ・ R . .		
(フリガナ)	-----	小学校 ・ 中学校	年	H ・ R . .		
(フリガナ)	-----	小学校 ・ 中学校	年	H ・ R . .		
(フリガナ)	-----	小学校 ・ 中学校	年	H ・ R . .		

(2)

上記(1)以外の世帯の状況	家族の氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先・職業又は学校名	備考
			世帯主	S H R		
			S H R			
			S H R			
			S H R			
			S H R			
			S H R			

(3) 就学援助費の受領について

以下の口座に振込みを依頼します。

金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 農協 <input type="checkbox"/> 信組	支店名	<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 支所
金融機関コード		支店コード	
預金種別	<input type="checkbox"/> 普通(総合) <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	
口座名義人	(フリガナ) -----		

※保護者名と口座名義は同一であること。

(4) 申請理由(該当する番号に○印)

1	生活保護の停止又は廃止(年 月 日停止・廃止)
2	市町村民税が非課税又は市町村民税の減免を受けている。
3	個人事業税又は固定資産税の減免を受けている。
4	国民年金の掛金の免除又は国民健康保険の保険料の減免若しくは徴収猶予を受けている。
5	児童扶養手当を受給している。
6	生活福祉金による貸付けを受けている。
7	失業対策事業適格者手帳を有する者又は職業安定所登録日雇労働者である。
8	前年度の平均月収入が生活保護基準額の1.3倍以下の世帯である。 住宅状況(いずれかに○印) 持家 ・ 借家 (家賃月額 円) ※借家の方は、賃貸契約書の写しを添付してください。

(5) 所得審査などの確認情報((4)申請理由が、2又は8の方のみ記入)

- 世帯員の税申告を行っている(収入の有無は問わない)
 令和6年1月1日時点で篠栗町の住民基本台帳に記録がある
→ 教育委員会での所得調査に同意します(同意の場合、所得(非)課税証明書の提出不要)

誓約書兼委任状

私は、篠栗町教育委員会から受ける就学援助費に関し、次のとおり誓約いたします。
なお、下記事項につき違反した場合は、篠栗町教育委員会の処置に従います。

記

- 1 就学援助費受給申請書の記載事項は、事実と相違ありません。
- 2 就学援助費受給申請書の記載事項に変更が生じた場合は、速やかにお届けします。
- 3 就学援助費の対象になっている給食費・学用品費等の校納金については、滞納しません。
学校に払うべき校納金について滞納した場合は、就学援助費の受領についての一切の権限を学校長に委任いたします。
- 4 就学援助費受給申請書の記載事項を篠栗町教育委員会が調査確認することを了承します。
- 5 就学援助に関する申請が認定された場合、その結果を学校に通知することを了承します。
- 6 就学援助費の過誤受領の場合は、篠栗町教育委員会の指示に従って、就学援助費を返納します。

令和 年 月 日

篠栗町教育委員会 様
篠栗町立小・中学校長 様

署名

※保護者(申請者)との続柄 本人 ・ 配偶者
その他()

【担当者記入欄】

備考	
----	--